

プランクトン調査結果のお知らせ

本日、野見湾のプランクトン調査を行いましたので結果をお知らせします。

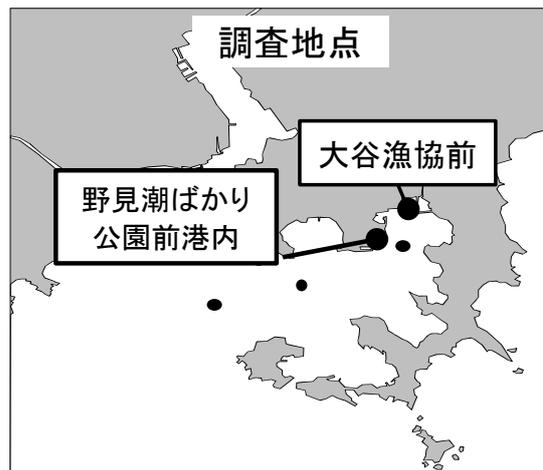
検鏡の結果、有毒種のアレキサンドリウム属が最高で180cells/ml確認されました。

詳細な種類は現在調査中ですが、平成29年に漁業被害の原因となった種類である可能性があります。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

表 1 検鏡結果 (cells/ml)

		コクロデニウム・ポリクリコイデス	アレキサンドリウム属	珪藻
大谷漁協前	0m	0	180	4
野見潮ばかり公園前港内	0m	0	110	10



漁業被害が想定される細胞密度

- ・コクロデニウム・ポリクリコイデス: 数百～1,000cells/ml (魚類のへい死)
- ・アレキサンドリウム属 (カテネラ): 500～cells/ml (貝の毒化)